

近畿地区児童教化連盟研修会

浄土宗児童教化連盟理事長 三宅明信上人



大阪教区教区長

山北光彦上人



研修① 『私の歩んだ道』

（見えないから見えたもの）

NPO 法人ヒカリカナタ基金理事長・
社会福祉法人岡山ライトハウス理事長・
社会福祉法人岡山県視覚障害者協会理事・
1964 年東京。パラリンピック卓球

金メダリスト 竹内昌彦先生

講演の骨子：視覚障害者として自宅での生活で困ることはほとんど無い一方、初めての場所や新しい仕事に慣れるまでは時間がかかる。視覚障害者から健常者に願うことは、街頭で困っている視覚障害者を見かけたら「何かお手伝いする事はありますか？」と迷わず声をかけて欲しい事、点字ブロックの上には自転車や障害物など何も置かないで欲しいと話されました。今では全国各地で見かける点字ブロックですが、岡山市の県立盲学校の側、国道 250 号線原尾島交差点に 1967 年 3 月 18 日に初めて設置され、今や世界各国にも広がっているそうです。



竹内昌彦先生

研修② 『かたりの世界』

（やなせたかし（アンパンマン作者の）物語）

タレント・芸人・俳優 山田雅人先生

スポーツ選手、映画、人物、名勝負など、先生が自ら取材を重ね、人々の知られざる軌跡や人間ドラマの感動をマイク一本とスポットライト一つで伝える落語でも、漫談でも、一人芝居でもない独自の話芸。今回はアニメ・アンパンマンの作者やなせたかし物語を拝聴しました。



山田雅人先生